



第171号
 BenHouse
 編集人 尾上大輔
 (記事はあくまでも
 編集人個人の私感で
 ございますので悪し
 からず。)
 www.benhouse.co.jp

「タイムズスクウェアは
 ニューヨークの歌舞伎町」

品川で成田エクスプレスに
 乗り換え。ホームへ行くが
 全席指定で指定券がないと
 乗れません。えっホームで
 売ってないの？ししぶ窓
 口へ戻る。一本乗り遅れた。
 それでも出発3時間前に成
 田空港到着。今回は船井総
 研のアメリカ東海岸視察ツ
 アーです。集合場所へ行く
 もまだ誰も居ない。そらそ
 やな3時間前やもん、大ぢや
 んは飛行機には乗りなれな
 いので心配性。手荷物検査
 を終了して、搭乗ゲートの
 前に着かないと到着かない。
 以前に乗換えなのに手荷物
 検査と税関通過に1時間が
 かった。あと何分かってドキ
 ドキするより、2時間前で
 も搭乗ゲートで待つてたら、
 安心確実やもんね。早く行
 けば窓際席に座れるしね。
 今回は日曜の夕方16時出発

でニューヨークJFK空港
 まで13時間です。ニューヨーク
 に着いてもまだ日曜日の
 17時。日付変更線のおかげ
 で1日GET。到着してパ
 スに乗り1日目の視察です。
 ラウンドワンニューヨーク
 店です。ボウリングはアメ
 リカが本場ですが、アミュー
 ズメントは日本のお家芸だ
 そうで、アメリカのシヨツ
 ピングセンターでも集客装
 置として引張りだこだそ
 うです。意外でしたね。そ
 の後マンハッタン島へ、ブ
 ルックリン大橋をわたる。
 これが明治15年完成。当時
 世界最長の1843m。6
 車線。上下2層で鉄道も走
 っていた。こんな橋を日清戦
 争の前に作っ
 ていた国と戦
 争するなんて、
 なんて無謀だ
 たんでしよ
 うね。と思
 います。マ
 ンハッタン
 島に入る。



ホテルはタイム
 ズスクウェアに
 あるマリオット
 です。吹き抜け
 のエレベーター
 は10年前に見た
 未来映画のレベ
 ルがな。大した
 ことはない。E
 T研究会のメンバ
 ー8人で
 食事に出発です。これが
 イムズスクウェアか？ガイ
 ドいわくニューヨークの歌
 舞伎町だそうです。毎年ニュ
 イヤーのカウントダウンが
 行われるところね。うん
 出版社のタイムズのビル
 があったからこの名前が付
 いたとが。広場ではスパイ
 ターマンやマリオやミニ
 マウスの着ぐるみがい
 ます。しかし後で10ドル
 さいだつて。タイムズスク
 ウェアの看板はレンタル料
 が1日100万円はくだらない。
 世界一高いネオン看板です。
 一時は日本企業が独占状態
 でしたが、今は唯一東芝
 (予想テナント料191万円/日)
 だけが残っていました。サ
 ムスンより良い所がありま
 した。東芝頑張りホホだも
 言つても最近トホホだも



ね。ちなみに渋谷109外壁で
 92万円/日です。食事は流れ
 でステーキ。と言つてもス
 テーキ屋さんへ入つたわけ
 ではない。レストランパー
 のメニューが、ほぼステーキ
 キオンリ。だつただけ。そ
 れほどニューヨークは肉
 が好きつてことかな。日本
 的な食事が好みなら、イタ
 リアンが中華がお勧めです。
 日本料理？？だめだめ超高
 級なので財布がびつくり
 しますよ。マンハッタン
 物価は東京の2倍、姫路の
 3倍です。ステーキは30
 ドル、ビールは8ドルなの
 で、ちよつとした食事でも
 5千円はかかりますね。ち
 なみにマックでも10ドルか
 かります。マンシヨンドル
 て2DKで30万円ですつて。
 普通の人は住めない街にな
 っていますね。2日目の視察
 はGoogleです。Googleつてシ
 リコンバレーに本社がある
 のですが、なんでニューヨーク
 の？？実は優秀な人材さん、
 西海岸はちよつとつて言う
 人たちの為にわざわざニュー
 ヨークにもやつて来た。そ
 んな感じかな。ビルは古く
 てレトロな8階建てだが、
 ワンフロアの面積はニュー

ヨークーです。なんとエンパイアーステートビルを横に寝かした大きさをさそうです。GoogleさんよIT企業なのにそんなに面積いるのかしらね？昼食はチエルシーマーケツトへ、はあこんな雰囲気なのね、ニューヨークのアメ横つて感じ。さて観光は？唯一申し込んだオアシヨナルツアー。『ニューヨークの夜景とエンパイアーステートビル』です。ニューヨークから隣の州のニュージャージーへ、と言つてもリソカントンネルで5分だけどね。ハドソン川は深すぎた海底トンネルが掘れなかつたとか。煙突職人の協力でトンネルチューブを海底に這わせて作つたとか。それも昭和12年ですよ、ニューヨークつて壮大ですね。マンハッタンの対岸のハミルトンパークからの摩天楼、綺麗でちようどお台場から港区を眺めるみたいでした。続いて一番のお目当てエンパイアーステートビル。昭和6年完成381m102階であります。入口を入れて吹き抜け2階の超豪華なエントランス。エスカレーターで2階へあが



ると、アールデコ調のロビーが広がる。超豪華内装のチケット売場は長蛇の列。EVに乗ると当時の建築模様の映像が流れていきます。期待を高めて86階の展望室へ。なんと展望室から野外テラスへ出られるんや。風も吹くし雨も降る。みんな携帯を突き出して写メ撮つてるけど。落としたらどうなるの？下の人が死ぬよな。これがアメリカ人の大ざつぱなところやね。日本ではありえない。昭和45年に爆撃機B25が79階に突っ込んだそう。火災が発生したが、1時間消火してビルは2日で営業再開の頑丈さでした。さすがやね。また一度は日本人の横井さん（ホテル火災で有名なニュージャパンのオーナー）が10億円でオーナーになったとか。横井さんはごじやもんやつたけど、昔の日本人はすごかつたなあ。4日目はバスでボストンへ、マサチューセツ工科大学とハーバード大学を視察。ボストンは120万人の町だけど学生が30万人。全米一、学生率が



多い町です。それも世界の秀才が集まっている。AIとIoTとロボットはボストン発となるように、その人材獲得の為、企業はこぞつてボストンに熱い目を送っている。アメリカに一週間もいるとそろそろ米が恋しくなります。最終日はウーバー（初めて乗つたドキドキ）に乗つて中華街へ。麻婆豆腐とライスで一息つく。明朝は3時40分集合。2時30分に起きてバスポートを確認する。確か上着の右の内ポケットとね。たしが添乗員さんが口を酸っぱくして言つてた。握つて確認じゃなく出してみて、目でも確認ね。では握つて確認。『あつたあつた』続いて目でも確認『あれ？青い色？』『赤じやない、ぎよこれは先』『アウトレットパークでもらつたクーポン帳やん、止めてよ』『バスポートサイズ』現実にアメリカではよく起こるそう。パスポートがない。盗られたんやるか？目の前が真っ暗。ヤバイこのまま置いてきぼりか？まずはサブバックのポケツトをすべて確認。続いてスー



ツケース、中身を全部取り出して確認。あれねないやん。到着後到着後あと40分ある。もう一度サブバック。真ん中のチャツクのポケツトに発見。あーやつたー。どうしてこうなつたか？人間つて大事なものを盗まれないように隠す習性があるんだな。以前にハワイでもクレカでしかした。これからは大事なものを隠してもいいけど、どこに隠したか手帳に書いておきましょう。あーびつくりした。こんなこと添乗員さんにはいえな。ボストン空港でまた悲劇が、席がないそう。『えつどうしよう』Eチケットの紙を見せると、なんとかその場は通過できましたが、まだ安心はできない。なんとつてチエツクインしたチケツトには席番がないのです。『あせるな』手荷物検査は最優先列で通してもらいました。なにかチケツトにきつと優先印が付いているんでしようね。しばらくして添乗員さんが正式なチケツトを持ってきてくださいました。これで日本へ帰れる一安心。念のため写メを撮つとこう。あーつるかめつるかめ。

